

第4回 大阪広域環境施設組合 廃棄物処理施設建設等委員会 議事要旨

1. 開催日時：令和3年2月1日（月） 午後2時～午後4時
2. 開催場所：あべのルシアス11階 共通会議室
（ウェブ会議システムを活用したオンライン開催）
3. 出席者
委員：西村委員長、渡辺副委員長、島田委員、谷口委員、水谷委員
事務局：蓑田事務局長、金子施設部長、徳本総務部長、藤井建設企画課長、吉岡施設管理課長、池田総務課長、中村鶴見工場長、山本建設企画課長代理（司会）、竹中担当係長、長谷川担当係長、植内担当係長
4. 議題
 - (1) 第3回委員会における検討内容と意見等の整理【報告事項】
 - (2) 余熱利用計画の検討について
 - (3) 見学者設備の検討について
5. 議事要旨
 - (1) 第3回委員会における検討内容と意見等の整理【報告事項】
 - ・事務局より資料1に基づき報告があり、第3回委員会における検討内容と意見等を確認した。
 - ・第3回委員会で意見のあった内容については、答申（案）に反映するとの報告があった。
 - (2) 余熱利用計画の検討について
 - ・事務局より資料2に基づき、エネルギー回収技術、ボイラーの高温高压化、エネルギー対策についての検討結果が報告された。審議の結果、事務局提案を妥当と判断し、提案どおり認めることとした。
 - ・「エネルギー対策については、鶴見工場の立地条件を考慮して、先進的な設備の導入を検討してほしい」との意見があった。
 - (3) 見学者設備の検討について
 - ・事務局より資料3に基づき、見学者設備のテーマ、見学者動線、見学者設備についての検討結果が報告された。審議の結果、事務局提案を妥当と判断し、提案どおり認めることとした。
 - ・「見学者を受け入れる目的が明確になっていることは良い」との意見があった。
 - ・「時代のトレンドに対応可能なフレキシブルな見学者設備ができれば望ましい」との意見があった。
 - ・「最終処分やリチウムイオン電池由来のごみの火災が問題となっていることなど、現場の状況を市民に理解してもらうものも必要ではないか」との意見があった。
 - ・「見学者設備は小学生だけでなく、一般の方も見学に来るので多様な見学者に対応した施設にしてほしい」との意見があった。

6. 主なご意見等

【例示：○委員、→事務局】

(1) 第3回委員会における検討内容と意見等の整理【報告事項】

・特になし。

(2) 余熱利用計画の検討について

○住之江工場で採用している水冷式復水器と比べると、空冷式復水器はエネルギー回収の観点では不利という認識で合っているか。

→そのとおりである。

○トップランナーモータを既に採用している住之江工場のものと比べて効率はさらに良くなるのか。

→住之江工場と比べるとそれほど性能が上がらないと思うが、現在の鶴見工場と比較すると高効率化は図れると考えている。

○大容量蓄電池は話題の技術なので、導入を実現できるように事業者に投げかけてほしい。

→事業者働きかけたいと思う。

○エネルギー対策で挙げられている技術はすべて要求水準書に含めるのか。

→ここで挙げている技術はあくまでも例であり、要求水準書に含めるのは現在の鶴見工場に比べて所内負荷が10%程度低減することのみである。これらの技術は、導入に向けて提案を求めることになる。

○空冷式復水器でも面積を増やす等の工夫で凝縮温度を下げられると思うが、排気の低圧側には注力しないのか。

→排気の低圧側は技術的に検討が難しいため、事業者提案になると考えている。

(3) 見学者設備の検討について

○エレベーターを順次使える場合はいいが、階段での移動は少し心配である。小学生の見学などの人数が多い時の移動について何か考えはあるのか。

→東淀工場の例では引率の先生と工場職員が手分けしてエレベーターで昇り降りしている。階段が使えない方もいるので基本的にエレベーターでの移動を中心に考えている。

→見学者が作業エリアに紛れ込まないことが最も重要だと考えているので、これまでと同様に作業動線との分離、必要な場合は施錠をする等といった点には十分に配慮していきたいと思う。

○運営方式にもよると思うが、見学者への説明は誰がするのか。

→見学者への説明については、基本的には誰でも説明できるような設備を作りたい。

○示しているテーマに賛成である。特に①のテーマを中心にした提案を促してほしい。

○小学生が対象の施設になりがちだが、組合にはたくさんの施設があるので幅広い年齢を対象に特化した施設を作れないか。

○今回示しているテーマは鶴見工場だけでなく、既存の施設でも同様のことを学べるようにしてほしい。

○説明内容は時代とともに変わっていくものだと思うので、設備自体はシンプルなものでいいと思う。運営で工夫できるようなものにしてほしい。

○見学者と工場作業員の動線は同一にしないことも重要だとは思いますが、少しぐらい交差した方が面白いのではないか。

→それぞれのご意見を踏まえ、検討していく。